

# 関西聚 活動報告書

活動名： 自然学習ゾーン活動      活動日：2016.10.23（日）13：30～15：00

リーダー名：伊東 俊廣

報告者：伊東 俊廣

参加者：

スタッフ：大川、上田、山本勲、東川、伊東

参加者：4名（坂田さん夫妻、広島さん親子）

久宝寺：片岡さん

10月23日（日）の活動内容

- 生き物調査：今回は昆虫調査のみ実施（詳細は調査表に記載）  
ゴマダラチョウとツマグロヒョウモンの幼虫  
成虫はヤマトシジミ、ホシササキリ、チョウセンカマキリなど15種
- 小中低木の種まきと苗の植替え  
播種：スダジイ 70個、 サンショウ 12個、 カマツカ 15個  
ガマズミ 28個、 ナツハゼ 24個、 ヤブコウジ 4個  
ツブラジイ 11個、ハクウンボク 15個  
苗の植替え：アケビ 4本、カマツカ 1本、 イヌビワ 2本、 ヤマガキ 1本
- 自然学習ゾーン内のNo. 2寝床でカブトムシの幼虫を確認  
寝床の端をスコップで掘り始めたら1匹すぐ見つかったので、その後中止
- シイタケの収穫

活動報告・次回案内・感想など

そろそろ寒くなってきたので、今年の生き物調査は本日で終了とする。曇りがちで昆虫があまり出てこないかと思われたが、調査グループ（大川さん、広島さん親子）は17種も見つけてくれた。ツマグロヒョウモンは先月もよく飛んでいたが、幼虫は初めて見た。毛虫状でちょっと近づきにくい。

小中低木の育苗はこれまであまりうまくいってない。今回は交野森で採集した種や、幼苗その他を播種や植替えしたが、今後の管理が大変重要だ。自然学習ゾーンの会にも呼びかけるが、やはり管理事務所をお願いせざるを得ない。まず種から芽が出てくるかが問題だが。

自然学習ゾーンの森に作ったカブトムシの寝床に、幼虫がいるかもしれないので確認を行った。No. 2の寝床から掘り始めたらすぐ一匹見つかったので、期待が持てそう。カブトムシを自然学習ゾーンの中で見たことが無かったが、意外と自然はタフなのかもしれない。

次回の自然学習ゾーンの活動は、11月27日（日）

樹木伐採体験と伐採木の玉切や、カブトムシの寝床整備を予定

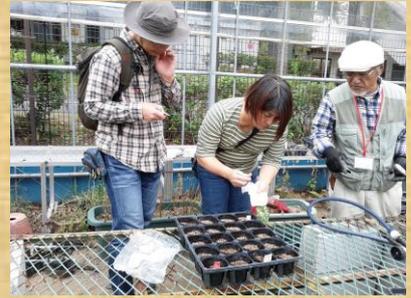
# 活動写真



播種準備



播種準備2



播種1



播種2



播種3



山どり苗木



灌水



播種完了

\*\*\*

\*\*\*

\*\*\*

\*\*\*

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆